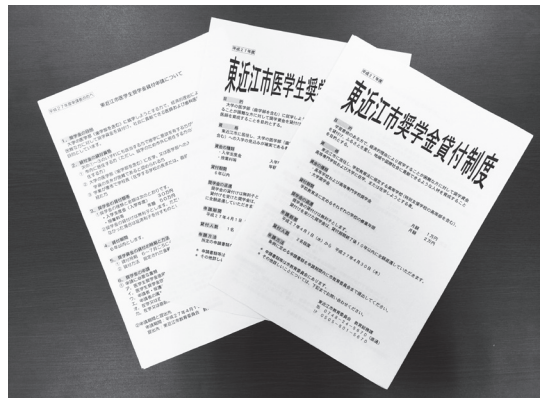


一般質問

給付型奨学金制度の導入を



日本共産党議員団 山中 一志



また、国公立・私立、自宅通学・自宅外通学など、状況に応じて費用が異なりますが、今後

問 県内の国保料(税)は、25年度、加入者1人当たり年間約9万5千円で、国庫負担の割合が引き下げられた28年前の2.2倍であり、約5万2千円も値上げされ、命と健康を守るべき保険の負担が重すぎる。

問 国民健康保険特別会計の28年度予算編成方針は。現段階では給付費の伸びを例年並みと考えており、財源不足が見込まれる場合は基金の取り崩しも必要と考えています。今後、国から各種交付金や拠出金の諸係数が示されますので、再度調整します。

問 世界的に先進国の奨学金は、通常返済義務がない給付奨学金を言うが、日本の奨学金は貸し付けが一般的だ。本市奨学金も無利子ではあるが貸し付けだ。給付にすべきでは。

問 昨年度の保育士の正規職員は84人で臨時職員が238人、幼稚園教諭の正規職員は98人で臨時職員が115人と、非正規率が高すぎる。新規採用だけでなく、嘱託職員の正規職員化もすべきではないか。

問 昨年度の保育士の正規職員は84人で臨時職員が238人、幼稚園教諭の正規職員は98人で臨時職員が115人と、非正規率が高すぎる。新規採用だけでなく、嘱託職員の正規職員化もすべきではないか。

保育従事者の待遇改善を



日本共産党議員団 田郷 正



保育士は命を預かる大切なしごと

問 28年4月からの介護報酬等の引き下げ幅は2・27%と過去最大規模。特に、小規模デイサービスでは平均9.2%以上の大幅減収

また、能登川コミセンの工事予算については、議会への報告が遅れたことをお詫び申し上げ、今後、事務手続きには十分な注意を払っていきます。

問 市長就任後、市が関与する小脇町での消火訓練事故や大風落下事故、能登川コミセン建設事業予算の誤り問題など、市長の道義的、政治的責任は。2件の事故についてはご迷惑とご心配をお掛けしており、心からお詫び申し上げます。今後、能登川コミセンの工事予算については、議会への報告が遅れたことをお詫び申し上げ、今後、事務手続きには十分な注意を払っていきます。